

超！緊急開催決定！ JMS ワーキング活動

VE で、自社の利益を削らないコストダウン！

サプライヤーから取引先様への 儲ける VE 提案

～バリューエンジニアリング基礎講座～

ご挨拶

新世紀を迎えた 2001 年、日本経済を牽引した我が国のものづくりの再興を目指す高い志によって生み出された日本経営管理標準 JMS。その JMS が今、新たな胎動をはじめました。今後の日本産業の浮沈のカギを握る「中小ものづくり企業」を主役に、勝ち抜くための競争力獲得に必須となるマネジメントとは如何にあるべきか、研究する「JMS ワーキング」のスタートです。今回、ワーキング活動における「超・サプライヤー」ビジョンチームのために、バリューエンジニアリングの実績をもつバリューアップ研究所 代表 谷 彰三 氏を招き、自社の利益を削らない VE 提案についてご講義いただきます。

【本講座のポイント】

- ✓ 「VE は我が身を削る取組」という誤解を解きます。
- ✓ 取引先との Win-Win の関係構築を目指した VE 提案を学びます。
- ✓ 製品開発や業務改善にも応用できる VE の可能性を実感することができます。

JMS 推進機構

日 時： 2018 年 9 月 26 日 (水) 13:00～17:00

場 所： ウィンクあいち 1308

参加費： 5,400 円 (税込) …JMS 推進機構会員は無料

講 師： サプライヤーから取引先様への 儲ける VE 提案

バリューアップ研究所 代表 谷 彰三 氏

(元 シャープ(株) 原価管理担当 参事)

VE (バリューエンジニアリング) とは…

製品やサービスの「価値」を、それが果たすべき「機能」とそのためにかける「コスト」との関係で把握し、システム化された手順によって「価値」の向上を図る手法。現状打破の革新が求められる昨今において、価値向上のための技術である VE は欠くことのできない管理技術です。

本講座では…

取引先から VE 提案制度への協力を求められて、自社の利益を削って提案していることはありませんか。あるいは、提案件数拡大を求められて多くの時間を費やしたにも関わらずほとんど採用されない、といったことはありませんか。ここでは、自社の利益を犠牲にせず、むしろ拡大させながら取引先様の VE 提案制度に協力するための「Win-Win」の方策について学んで頂きます。

講師プロフィール 谷彰三氏（バリューアップ研究所 代表）

大学と大学院では一貫して経営工学を学ぶ。シャープ株式会社入社後、取引先の生産性向上の指導、グローバル VE 活動実践指導・統括、原価企画・原価管理統括業務に従事。バリューアップ研究所設立後は、企業の改善指導コンサルティング、大阪府立大学非常勤講師や各種団体主催の講演、研修講師、コーディネーター、アドバイザーなどを務める。著書に「商品企画 VE」「実践原価企画活動の進め方」「VE ハンドブック」（いずれも共著）など多数ある。



日本経営管理標準 Japan Management Standard (JMS)

○誕生の背景：我が国の成長を支えてきた、現場で実践され続けているよいマネジメント、暗黙知に目を向け、変えざるべきもの、変えるべきものを整理し、中部発、日本発で、経営管理全般に関わる標準を生み出そうという志のもと、JMS は誕生しました。当時トヨタ自動車副社長蛇川忠暉氏が当連盟創立 50 周年にあたり開催した「未来事業審議会」で提唱し、15 社の多様なものづくり企業が制定活動に結集し、2 年弱の歳月をかけて作り上げました。

○目的：マネジメントに関わる自己革新能力の醸成・強化により、我が国産業・ものづくりを復興する。

○目標：未来に向けて勝ち残るためのマネジメントの指針作り

JMS 推進機構とは

JMS が完成した後、その普及と発展進化のために再集結し、活動を推進する母体として結成された当連盟の付設機関です。当初の制定参画企業以外にも趣旨に賛同し加わった企業も名を連ねています。6 代目の理事長として、トヨタ自動車㈱西村祐常務役員に就任頂いております。

お申込書

会社名				
ご住所		〒		
TEL		FAX		
E-mail				
申込責任者 所属・役職 氏名(フリガナ)				
一 参 加 者	所属・役職 氏名(フリガナ)			
	所属・役職 氏名(フリガナ)			
概要		業種(主要製品)	資本金 百万円	従業員数 人

今回ご記入いただいた個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。詳細は、HP(<http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html>)をご覧ください、同意の上、ご協力をお願い致します。
関連情報の提供が不要の場合、右記にレ点をご記入いただき、当連盟までご連絡ください。 ☐ セミナー等の情報提供を希望しない

FAX : 0120 - 342 - 740

<お申込先・お問い合わせ先>

一般社団法人中部産業連盟 JMS 推進機構事務局
(マネジメント事業部第 3 部 内)
電話 052(931)5123 (佐藤・藤澤)